



助さん助さん助さん… (はざま隆治)

けでトランプ大統領や朝鮮民主主義人民共和国の金正恩委員長の行動、辺野古問題、朝ドラの続きも気になる事なく平安に過ごせた。甲狀腺腫瘍手術当日、麻酔から覚める瞬間のなんとも言えない心地良さから一変して気分が悪さ。喉が渇くのにお水を飲む事が許されないつらさは、戦場で水を欲しがりながら亡くなったと聞かされた方々の苦しさを少し体験させてもらった気がした。

(豊見城市)

うき巻

山中13連続防衛なら飛んで行きたかった
—カムリワシ
(北海道・あのね)

翌日からは段々回復し、早朝から様子を見に来てく

手伝いし、実り多きられるよう大いに期待している。中国、台湾元である。しかし、の台湾では学校が進し、受験科目でない

懸け橋に

まり重要視されている実情である。逆に沖中の至るところで見かけ、生徒のきれが展示されており、りである。

沖繩は指呼の間にあ

り、沖繩にとつて台湾は一番を合わせるように、近年県内身近な海外である。それにも高校の台湾への修学旅行が飛かかわらず、40人の研修生に躍動的に伸びている。球陽高校台湾へ行ったことがあるか聞いたところ、1人しか行っていないという返事に、いさかシヨックを受けた。台湾—沖繩を週に6便以上の飛行機が運航する今日でも、沖繩からは上々とのこと。来年は倍の台湾は依然遠い国である。この度の研修を生かし、同世代の若者が互いに切磋琢磨することや芸を磨き、異文化を体験し友情を育み、台湾と沖繩を繋ぐ懸け橋を目指し、文化交流の使者としての役割を果たしてもらいたいと切望する次第である。

なお、県主催の事業と歩調

台北駐日経済文化代表処 那覇分処長、60歳

琉球新報 2017年8月29日



東恩納 厚

東恩納組 代表取締役会長

処暑になり、暑さも峠を迎えしと思いきや、太陽は強く大地を照りつける。それでも少し涼しき朝夕の風が、夏の終わりを告げる。振り向けば、過ぎ去りし夏の日が鮮やかに浮かぶ。明日が待ち遠しくて、早く朝になれば願った寝る時。日暮れても友と野球をした原っぱ。あの子と行った盆踊り。ドキドキと胸が踊った。

南風

生かされて在ること

兎に角、まだまだ暑い。現場は、暑くて大変だ。職人さんには、頭が下ががる。滴る汗を拭い、段取り良く熟練の技を見せる。人はひとり生きて行けない。人に生かされている。生かされて在ることに感謝する。

ここまでの工程は、肝心要である。施主様には、見えないところであるが、私達は、細心の注意で仕事をす。横浜都筑区マンション傾き事例など論外である。会社が大きく成り過ぎると、一部始終に目が届かなく他人任せになるのだから。最近のマンション工事で苦労した。川沿いの土地で、端から軟弱地盤を予想していた。杭を入れ始める。と汚泥の処理に難渋した。そして、深さ16メートルでも杭は支持層に届かない。設計の事前地盤調査は、2箇所のみで行われていた。地盤調査を追加し、新たに杭を注文した。特殊な杭で1カ月も待った。案の定、仕上げは、人をかき集めての突貫工事と相成った。施主様に怒られ散々である。然し、よくぞ皆さん、頑張った。人を守る建築物を創ったのだから。知者は感わず、仁者は憂えず、勇者は懼れず。孔子曰く

投稿規定 声・ネットワーク400字、論壇1000字、ティータイム600字。住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。〒900-8525 那覇市天久905。原稿は琉球新報社オピニオン係に郵送。ファクス098(865)5234、メールkoe@ryukyushimpo.co.jp 問い合わせは同係 ☎098(865)5175。他紙との二重投稿は厳禁。掲載の可否についての問い合わせには応じかねます。「うそっばち」は社会部ファクス098(865)5222。